

2018年3月4日

報道関係各位

一般社団法人日本能率協会
ドイツメッセ日本代表部

2018年に引き続きジャパンパビリオン設置

HANNOVER MESSE 2019

～日本のコネクテッド・インダストリー技術・ソリューションを世界へ発信～

最新の産業技術・製品が一堂に会する世界最大のB to B専門展示会「HANNOVER MESSE（ハノーバーメッセ）」が、2019年4月1日（月）～5日（金）に、ドイツ・ハノーバー国際見本市会場で開催されます（主催：ドイツメッセ株式会社）。

2019年は、「INTEGRATED INDUSTRY -INDUSTRIAL INTELLIGENCE」をテーマに掲げ、オートメーションやロボティクス、ソフトウェア、IT、真空技術、動力伝達および流体技術から、統合エネルギーシステム、業務委託や軽量設計、研究開発に至るまで広範にわたる産業技術が展示されます。出展規模は世界75カ国、6,500社にのぼります。

インダストリー4.0を打ち出したドイツが誇る本展は、最新の技術・ソリューションが一堂に会する場であり、各国のインダストリー4.0推進機関・団体もパビリオンを設置しています。会場には「ものづくり」に関する最新の技術やトレンドを求めて、世界中の政治家や実業界のリーダーが来場します。

昨年に引き続き、日本からもコネクテッド・インダストリー技術・ソリューションを発信すべく、一般社団法人日本能率協会（JMA）ならびにロボット革命イニシアティブ協議会（RRI）が共同でジャパンパビリオンを設置します。ジャパンパビリオンは95㎡となり、6社・団体が世界に向けて情報発信を行います。

また、ハノーバーメッセ2019への日本企業の合計出展社数は82社・団体になり、各展示エリアでは各社の優れた技術、サービスを見ることができます。

【ジャパン・パビリオン出展者（五十音順）】

- ・ i Smart Technologies ・ アビームコンサルティング ・ Edgexcrossコンソーシアム
- ・ 京都機械工具 ・ 情報通信研究機構 ・ 日本電機工業会

【本件に関するお問い合わせ】 一般社団法人日本能率協会 ドイツメッセ日本代表部
担当：竹生（たけお）

〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22 / E-Mail: DMS@jma.or.jp / Tel: 03-3434-6447
※取材のお問い合わせは、広報室（TEL：03-3434-8620、担当：斎藤、川村）へお願いいたします

HANNOVER MESSE 2019

開催概要

会 期 : 2019年4月1日 (月) ~5日 (金) 9:00~18:00

会 場 : ハノーバー国際見本市会場 (Messegelände, 30521 Hannover, Germany)

主催・運営 : ドイツメッセ株式会社 (Deutsche Messe AG)

所在地 : Messegelände, 30521 Hannover, Germany

ホームページ : www.messe.de

パートナーカントリー : スウェーデン

展示内容 : Integrated Automation, Motion & Drives (IAMD); Digital Factory; Integrated Energy; Industrial Supply; Research & Technology; Comvac

メインテーマ : INTEGRATED INDUSTRY –INDUSTRIAL INTELLIGENCE

出 展 者 : 約75カ国から約6,500社が出展予定

入 場 料 金 : ドイツメッセ日本代表部ホームページにて販売中

(https://school.jma.or.jp/products/detail.php?product_id=150751 3月8日 (金) まで)

1日券 (One-day admission) : 4,000円

通し券 (Full-event admission) : 9,000円

※前売り券の購入 (ユーロ) は、Hannover Messe公式ホームページでも購入可能です
(www.hannovermesse.de/de/tickets) まで

2018 年実績

開催期間: 2018 年 4 月 23 日 (月) ~27 日 (金)

テーマ: " Integrated Industry - Connect & Collaborate " パートナーカントリー: メキシコ
同時開催: イントラロジスティクスの展示会 「CeMAT 2018(セマツト)」

■来場者数: 210,000 人

- うち 70,000 人がドイツ国外から来場

■出展者数: 約 5,000 社 (75 カ国・地域)

- 60%がドイツ国外からの出展者
- パートナーカントリーからの出展者数: 約 160 社
- スタートアップの出展: 約 150 社
- 500 点のインダストリー4.0 関連ユースケース

2018 年 日本からの出展者 (海外現地法人含む): 82 社

iCAD、i Smart Technologies、明石合銅、旭化成、アビームコンサルティング、飯塚製作所、稲畑産業、IBUKI、イマオコーポレーション、
インダストリアル・バリューチェーン・イニシアティブ (IVI)、インデックススライツ、WELCON、Edgecross コンソーシアム、AGC 旭硝子、SMC、NC
ネットワーク、荏原製作所、エプソン、オムロン、大野精工、川崎重工業、カワソーテクセル、キーエンス、京セラファインセラミックス、コニカミノ
ルタ、サクラテック、ジェイテクト、CKD、住友重機械工業、駿河精機、高石工業、たけびし、田中貴金属工業、CHAdeMO 協議会、THK、
TDK、テクノ高槻、寺崎電気産業、東亜鍛工所、東海アヅミテクノ、東海エレクトロニクス、東京ウエルズ、東芝産業機器システム、東レ
プレジジョン、トレンドマイクロ、西村陶業、ニッタ、日東化成工業、日本金属、日本航空電子工業、日本電機工業会 (JEMA)、日本ト
ムソン、日本能率協会 (JMA)、ハーモニック・ドライブ・システム、パトライト、日立産機、ヒロセ電機、不二越、富士端子工業、富士通、
マクスエンジニアリング、ミツイワ、三菱電機、三ツ星ベルト、安川電機、ヤマハ発動機、横河電機、LIGHTz、理工フロンテックテクノロジー、
LinkWiz、ロボット革命イニシアティブ協議会